

帰れソレント

作詞：徳永政太郎 訳詞(1)/不明 作曲：クルティス

草原遙かに 果て無き野道を

さ迷う幾日（いくひ）か 旅の身あわれ
今こそ帰らん 懐かし故郷（ふるさと）

幼き昔の 思い出の家

老いたる父母 いかにと思えば

我が胸痛みて 涙は頬に

ああソレント 今ぞ帰らん

故郷の 我が家

うるわしの海は うつつにも夢む

君の声のごと わが胸をうつ

オレンジの花は ほのかにも香り

恋に嘆く子の 胸にぞしむよ

あわれ君は行き われはただひとり

なつかしの地にぞ 君を待つのみ

かえれよ われを捨つるな

かえれソレントへ かえれよ

ソレントの海は たぐいなき海よ

貴き宝を 底にうずむや

惑わしのシレンは 君の手をとりて

いと甘き声に 君を誘うよ

あわれ君は行き われはただひとり

なつかしの地にぞ 君を待つのみ

かえれよ われを捨つるな

かえれソレントへ かえれよ